

平成20年度 第一回VUV・SX高輝度光源利用者懇談会幹事会議事録

日時：平成20年5月9日（金）13：40～16：20

会場：東京大学物性研究所 6階 第2会議室

出席者：吉信淳（会長、東大物性研） 雨宮健太（KEK） 太田俊明（立命館大） 尾嶋正治（東大） 小野寛太（KEK） 木村真一（分子研） 組頭広志（東大） 辛埴（東大物性研） 大門寛（奈良先端大） 藤森淳（東大） 間瀬一彦（KEK） 宮原恒昱（首都大東京）

委任状：6通

オブザーバー：柿崎明人（東大物性研） 中村典雄（東大物性研） 松田巖（東大物性研）

配布資料

- ・ 議事次第
- ・ 平成20～21年度 会長・幹事選挙結果報告書
- ・ 平成19年度会計報告書
- ・ 物性研便り 第48巻第1号

報告・議事

- ・ 議事に先立ち、吉信淳会長より会長就任の挨拶が行われた。
- ・ 平成20、21年度 会長・幹事選挙について
中村典雄選挙管理委員長（東大物性研）より、平成20、21年度の会長・幹事選挙結果について報告され、承認された。
- ・ 平成19年度会計報告
柳下明会計委員長の代理で吉信会長より平成19年度の会計報告が、宮原恒昱会計監事より会計監査報告が行われ、承認された。
- ・ 委員長選出
新幹事の中から、平成20、21年度の各委員長が吉信会長より推薦され、承認された。
計画委員長 大門 寛（奈良先端大）
会計委員長 間瀬一彦（KEK-PF）
庶務委員長 組頭広志（東大院工）
編集委員長 藤森 淳（東大院理）
会計監事 木村真一（分子研UVSOR）

- アウトステーション計画について
尾嶋正治放射光連携研究機構機構長より、機構の運営体制、人員予定（ビームライン常駐体制）、共同利用体制、今後の重点分野についての説明がなされた。
また、柿崎明人物質科学部門長（物性研軌道放射物性研究施設長）より、今後の計画の予定・共同利用体制の構築とともに、種々の可能性を考慮に入れた議論の必要性について述べられた。
幹事の間で、ビームタイムの配分、審査制度、共同利用体制などについて意見交換を行った。

- 今後の活動方針
 - 平成 21 年秋の SPring-8 の東大アウトステーションを利用した物質科学研究の開始に向け、早急に全国共同利用体制を整える必要がある。そのために、当懇談会がユーザーグループの窓口となり具体的に検討を開始する。
 - アウトステーション計画の現状、会長・幹事選挙結果の報告等を中心に報告するニュースレターを、本年中に発行する。
 - 会員登録の見直し、会費徴収の可能性等についての検討を会計委員長を中心に行う。

(議事録 事務局)